

### 第3回 東会館施設整備検討委員会を開催いたしました。

令和元年5月22日（水曜）、第3回東会館施設整備検討委員会を東会館で開催しました。

今回から検討委員会での意見などを設計に反映させるため、東会館の設計業務に携わる(有)市川測量設計が同席しています。

第3回の会議内容は次のとおりです。

- (1) 利用者・住民アンケートに対する市の考え方について
- (2) 住民説明会について

今回の検討委員会では、利用者・住民アンケートに対する市教育委員会の考え方を文章としてまとめた資料に基づき、事務局が説明、その内容についてご検討いただきました。

また、第1回と第2回の検討委員会で使用した資料を集約したものと回答の資料をもって、6月7日（金曜）午後6時30分から東会館で住民説明会を開催することを伝え、住民説明会のあり方や今後の方向性についてご検討いただきました。



第3回検討委員会の様子

#### 【検討委員会での主な意見等（概要）】

##### 駐車場

委員： 駐車場を含め今の敷地の範囲で基本設計を行うのか。例えば土地を購入して敷地を増やす中で基本設計を行うことは考えないのか。

市： 駐車場については、現状の敷地の中で今と同程度の台数を確保できるよう考えている。詳細は基本設計の中で精査していく。

## 学習室

委員： 東地区のことを考えると、子ども達が地域に密接して育つことがいいと思う。また、子ども達が学習するのに図書があることが望ましい。いつでもどこでも学習できる環境を整えてあげたい。

市： 昨年、子ども議会でも東中学校の生徒から学習できる場所がほしいと発言があった。東会館は子ども達の居場所や地域コミュニティの場を提供していくことをコンセプトとしており、そのために必要な諸室を整えたい。ただし、スペースに限りがあるので会議室と併用するなど、基本設計の中で皆さんと検討していきたい。

## 収納場所

委員： 現在の公民館利用者は高齢者が多い。重い荷物を持ち込み仲間と学習することは高齢者には大変なので、各部屋に私物を収納できる場所を設けてもらい、公民館の備品と一緒に管理できないか。

市： 公民館の備品は収納管理できるが、私物を預かるとなると多くの人から預からなければならないのでスペース的に困難である。収納場所はできるだけ設けていくつもりだが、諸室の広さとのバランスを考慮していく。

## 土日・夜間の利用

委員： 学習室の話があったが、新東会館では土日や夜間も子ども達が勉強できるように開放するのか。

市： 新会館に学習できるスペースを設けるとなると、そのように考えている。

## 基本設計

委員： 住民説明会で今までと同じ意見が出ても前には進まない。基本設計に入ると具体的にどの部屋にどれだけの面積がほしいなどという話になるので、自分達の地域で足りないものがあれば、検討委員は会議で建設的な意見を出せるようにしなければいけない。